

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2023年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科				
科目名称	キャリア教育演習				授業形態	演習			
科目コード	750100	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブラーニング	○
担当教員名	宮内 孝							ICT活用	○
授業概要	<p>この授業は、教員としていかに自己実現していくかという観点から、教育現場の実状や必要とされる知識技能について学ぶことをねらいとします。現在の教育の現状と課題を提示しながら、自己の目指す教育像・学級経営像・授業像を明確にして教員としてのあり様を考えます。</p> <p>授業者は、小学校教諭・教頭として教育実践に取り組んだ経験があります。この実践を通して得た知見を活用して、本授業の学修が深められるようにします。</p>								
関連する科目	キャリアデザイン								
授業の方法と進め方	課題についての自己の考えを整理して授業に臨みます。授業では、課題についてのグループワークを通して主体的に課題解決に取り組みます。								
授業計画【第1回】	1. 学校組織と教育法規 学校や教員の営み等について、具体例や教育実習校での経験を取り上げて考えます。								
授業計画【第2回】	2. カリキュラムマネジメントの理解 学校や教員の営み等について、具体例や教育実習校での経験を取り上げて考えます。								
授業計画【第3回】	3. 教員に必要な資質・能力 学校や教員の営み等について、具体例や教育実習校での経験を取り上げて考えます。 4年生の学級経営のプレゼンや小学校で実際に実践している卒業生とのワークショップを通して、学級づくりのあり方を理解をします。								
授業計画【第4回】	4. 子どもとの肯定的な人間関係 学校や教員の営み等について、具体例や教育実習校での経験を取り上げて考えます。								
授業計画【第5回】	5. 小学校教育の現状と課題 諸調査結果からみる子どもの学力の課題 小学校教育の現状と課題を学び、その学びをもとに課題についての自己の考えや課題解決の取組みのあり方をワークショップを通してさらに深めます。								
授業計画【第6回】	6. 課題に基づいたワークショップ 子どもの学力課題解決のための取組み 小学校教育の現状と課題を学び、その学びをもとに課題についての自己の考えや課題解決の取組みのあり方をワークショップを通してさらに深めます。								
授業計画【第7回】	7. 小学校教育の現状と課題 諸調査結果からみる生徒指導上の課題 小学校教育の現状と課題を学び、その学びをもとに課題についての自己の考えや課題解決の取組みのあり方をワークショップを通してさらに深めます。								
授業計画【第8回】	8. 課題に基づいたワークショップ 生徒指導上の課題(いじめ・不登校)解決のための取組み 小学校教育の現状と課題を学び、その学びをもとに課題についての自己の考えや課題解決の取組みのあり方をワークショップを通してさらに深めます。								
授業計画【第9回】	9. 課題に基づいたワークショップ 生徒指導上の課題(児童虐待・暴力行為)解決のための取組み 小学校教育の現状と課題を学び、その学びをもとに課題についての自己の考えや課題解決の取組みのあり方をワークショップを通してさらに深めます。								
授業計画【第10回】	10. 生徒指導に関する課題への対応策 諸調査結果からみる人権教育・特別支援教育の課題 小学校教育の現状と課題を学び、その学びをもとに課題についての自己の考えや課題解決の取組みのあり方をワークショップを通してさらに深めます。								
授業計画【第11回】	11. 課題に基づいたワークショップ 人権教育・特別支援教育の推進のあり方 小学校教育の現状と課題を学び、その学びをもとに課題についての自己の考えや課題解決の取組みのあり方をワークショップを通してさらに深めます。								

授業計画 【第12回】	12. 学級づくりの理論と実際	4年生の学級経営のプレゼンを通してのグループワーク
授業計画 【第13回】	13. 学級づくりの理論と実際	私の学級経営のプレゼン発表
授業計画 【第14回】	14. 学級づくりのワークショップ	学級経営で重視すべきことについての現職の卒業生とのワークショップ
授業計画 【第15回】	15. 学級づくりのワークショップ	学級経営で重視すべきことについての現職の卒業生との質問交流
授業の到達目標	教員の営みについての興味関心を高めるとともに、自己の教育像・児童像・学級像とその目標達成のための取組みについて、具体的に述べるができる。	
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)	
授業時間外の学習 【予習】	授業中に次の時間の学習内容について提示します。その学習内容について、調べておいて下さい。	
授業時間外の学習 【復習】	授業後は、授業で提示した教材と関連した教材を文献などで調べておいてください。	
課題に対する フィードバック	課題については、その度に解説してフィードバックします。	
評価方法・基準	小テスト 40点 レポート30点 面接演習 30点	
テキスト	必要に応じて資料を配付します。	
参考書	梅澤実編著：これまでの学びと教師への歩み。わかば社	
備考		